

2020年度 東京支部総会のご挨拶



2020年10月10日 東京支部長 小田恵介

拝啓 平素は附設高校同窓会活動にご協力いただき、心から御礼申し上げます。

かつて人類が経験したことの無い、この度のコロナ禍に際しましては、みなさま、不自由な生活と、社会活動を強いられ、嘸かし不本意な日々をお過ごしとのこと拝察いたします。

今回の総会時は役員交代の時期に当たり、これからの東京支部の新体制について、提案させていただきます。

小職、本部の副会長を7年務めた後、長縄雅夫前東京支部長から支部長を引き継いでから、すでに任期3年、2期の計6年が経過しました。予てより支部役員の若返りとさらなる支部活動の活性化について考えておりましたが、この度、小職とともに長年にわたり副支部長を務めていただいた安部政信氏が退任することとし、次期支部長候補として栗木康幸氏（21回生）を、合わせて、次期副支部長候補として坂本格氏（30回生）と飯沼良介氏（36回生）を推薦させていただきます。

栗木康幸氏は、豊かな経験と高い見識を持たれすでに副会長を務められ、支部長としての責務を十分に果たしていただけるものと確信しています。また、坂本格氏と飯沼良介氏は、これまで同窓会活動に積極的に尽力され、副支部長としての更なる活躍を期待しています。

また、長縄雅夫前支部長、渡辺望稔元支部長の相次ぐ逝去に伴って、欠員となっておりました東京支部顧問に小職が就かせていただき、これからの新体制を支えたいと考えております。

つきましては、東京支部の新体制につきまして、審議をよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍も一旦収束の兆しが見られますが、なお第三波の到来も予想され、予断を許しません。

みなさまにおかれましては、くれぐれもご自身の体調にご留意ください。

敬具